

# 環境経営レポート(2024年5月～2025年4月)



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

## 株式会社萩原工業

エコアクション推進担当者 萩原 将也

2025年6月27日発行

# 目次

1. 組織の概要
2. 環境経営実施体制
3. 環境経営方針
4. 環境経営目標
5. 環境経営計画
6. 環境経営目標及び実績
7. 取組結果とその評価
8. 活動状況
9. 環境関連法規等の確認及び評価
10. 全体の評価と見直し

# 1. 組織の概要(Plan)



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

## <企業データ>

認証番号 0009534

事業所名 株式会社萩原工業

代表者 代表取締役 萩原 哲也

所在地 群馬県安中市松井田町土塩499

事業内容 総合建設業

従業員数 従業員17名(役員含む)

床面積 2,530m<sup>2</sup>

認証登録範囲 本社、資材置場

環境管理責任者 萩原 孝之

### 【連絡先】

TEL:027-393-1480

FAX:027-393-1414

URL:<http://hagimoku.co.jp/>



環境省  
エコアクション21  
認証番号 0009534

2024年4月30日現在



## <建設業許可>

許可番号:群馬県知事許可(特-6)第2328号

有効期間:令和7年1月20日~令和12年1月19日

種類:土・建・大・と・石・屋・夕・鋼・舗・しゅ・塗・防  
内・水・解

## <産業廃棄物収集運搬許可>

許可番号:01000032331

有効期間:令和7年7月10日~令和12年7月9日

種類:汚泥・廃プラスチック類・紙くず・木くず  
繊維くず・ゴムくず・金属くず・ガラスくず  
コンクリートくず及び陶磁器くず・がれき類

## 2. 環境経営実施体制(Plan)



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

### ■エコアクション21実施体制



職名・名前	役割
①最高責任者 代表取締役 萩原 哲也	<p>1) 環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。</p> <p>2) エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）を準備する。</p> <p>3) 環境方針を制定する。</p> <p>4) エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境方針・環境目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。</p>
②環境管理責任者 専務 萩原 孝之	<p>1) エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成するために環境委員会を運営する。</p> <p>2) エコアクション21の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのための情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。</p>
③事務局 総務部 萩原 将也	事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。
④環境委員会	最高責任者・環境管理責任者・事務局・部門長で構成し、月1回環境管理責任者が召集する。環境目標の設定、環境活動計画の策定及び進捗管理について協議する。環境管理責任者が必要と認められた者は出席することができる。
⑤工事部	計画・実行・評価・改善の「実行」を担う。

### 3. 環境経営方針(Plan)



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

#### ■ 基本理念

私たちは、地域密着の建設業者として事業活動を通じて、地域の生活環境を保全し、社会貢献活動に努めます。

#### ■ 基本方針

環境保全活動を推進するにあたり、以下に主な活動項目を掲げ取組みます。

1. 当社の主力事業である、土木・建築設計施工までの各領域において、技術的・経済的な事情を考慮の上、環境に与える影響を低減するとともに、循環型社会の実現に努めます。
2. 環境活動の継続的改善を推進するにあたり、環境経営目標・環境経営計画を策定し取組みます。策定した目標・計画は定期的にあるいは必要に応じて見直します。
3. 事業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的基準を遵守します。
4. 環境方針は、全社員に周知するとともに、環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上を図ります。
5. 環境経営に関する情報は、社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーションを図ります。

制定日 2012年 8月23日  
改定日 2020年 5月25日  
株式会社萩原工業  
代表取締役 萩原 哲也

# 4. 環境経営目標(Plan)



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

## ■環境目標 3力年計画

(目標値目安:1年目0.5%、2年目1.0%、3年目1.5%削減)

取組項目	単位	基準値 (※1・3参照)	環境目標 2024年度	環境目標 2025年度	環境目標 2026年度
①二酸化炭素排出量※2	kg-co2/百万円	364.2	362.3	360.5	358.7
二酸化炭素排出量	Kg-co2	116047	115466	114886	114306
1)電力使用量	Kwh/百万円	20.5	20.3	20.2	20.1
2)ガソリン使用量	L/百万円	50.1	49.8	49.5	49.3
3)軽油使用量	L/百万円	78.2	77.8	77.4	77.0
4)灯油使用量	L/百万円	14.9	14.8	14.7	14.6
②廃棄物再資源化率	%	98.0	98.0	98.0	98.0
③水使用量(社内常勤5名)	m3/人	16.2	16.1	16.0	15.9
④化学物質取扱い 及び管理の徹底	-	SDSの確認・保管	SDSの確認・保管	SDSの確認・保管	SDSの確認・保管
⑤本業に関する目標 (地域社会に認められる工事施工の実施)	-	1)表彰 3件 2)安全パトロール 3)産廃集計	1)表彰 3件 2)安全パトロール 3)産廃集計	1)表彰 3件 2)安全パトロール 3)産廃集計	1)表彰 3件 2)安全パトロール 3)産廃集計

※1.基準値  
過去3年平均

取組項目	2021年度	2022年度	2023年度	平均
①二酸化炭素総排出量	318.0	449.9	324.9	364.2
二酸化炭素排出量	147572.5	107978.1	92590.8	116047.1
1)電力使用量	16.5	30.3	14.7	20.5
2)ガソリン使用量	35.5	63.5	51.4	50.1
3)軽油使用量	78.4	93.7	62.6	78.2
4)灯油使用量	10.6	19.1	15.2	14.9

取組項目	2021年度	2022年度	2023年度	平均
②廃棄物再資源化率	-	98.0	98.0	98.0
③水使用量(補正)	15.0	17.8	16.0	16.2
⑤1)表彰	4	2	3	3

※2 電気事業者別二酸化炭素排出係数 0.433(kg-Co2/kWh)

※3 本年度より取組項目②は、「廃棄物再資源化率」に変更  
基準値:2022年度実績値とする

※ 各数値 小数点以下第一四捨五入

## 5. 環境経営計画(Plan)



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

### ■環境経営計画

項 目	実 施 内 容
二酸化炭素排出量の削減	①電力、燃料量の集計
	②照明・PC電源不要時のOFFの推進
	③エアコン清掃の実施
	④エコドライブ推進
	⑤社用車の点検・整備
	⑥日中事務フロアのブラインドによる遮熱性の向上
	⑦不要なOA機器の電源OFF(退社時、未使用時)等
廃棄物の削減	①建設混合廃棄物を削減することで、再資源化率UP
	②廃棄物置場の整備
	③産廃業者との契約書の確認
	④裏紙使用ルールの徹底
水資源投入量の削減	①毎月のメータを確認する(漏水防止)
	②節水表示
	③トイレの節水
化学物質取扱及び管理の徹底	①取扱商品の把握
	②購入量の把握
	③取扱商品一覧表の作成
本業に関する目標 地域会社に認められる工事施工の実施	①工程・施工・品質 表彰を獲得する
	②安全 毎月1回安全パトロール
	③産業廃棄物の集計

## 6. 環境経営目標及び実績(Do・Check)



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

### ■目標と実績

取組項目	数値目標	2024年度 目標	2024年度 結果	達成率 (%)
①二酸化炭素排出量※1	kg-co2/百万円※2	362.3	130.3	278.1%
二酸化炭素排出量	Kg-co2	115,466	102,815	112.3%
1)電力使用量	Kwh/百万円※2	20.3	5.2	390.4%
2)ガソリン使用量	L/百万円※2	49.8	18.4	270.7%
3)軽油使用量	L/百万円※2	77.8	27.4	283.9%
4)灯油使用量	L/百万円※2	14.8	5.8	255.2%
②廃棄物再資源化率	%	98.0	99.9	101.9%
③水使用量(社内常勤5名)	m3/人※3	16.1	16.0	100.6%
④化学物質取扱い 及び管理の徹底	-	SDSの確認・保管	SDSの確認・保管	達成
⑤本業に関する目標 (地域社会に認められる工事施工 の実施)	-	1)表彰 3件 2)安全パトロール 3)産廃集計	1)表彰 3件 2)安全パトロール 3)産廃集計	未達成 ①未達 ②達成 ③達成

※1. 電気事業者別二酸化炭素排出係数 0.433(kg-Co2/kWh)

※2. 売上 N=789百万円

※3. 従業員数 N=17人

※各数値 小数点以下第一四捨五入

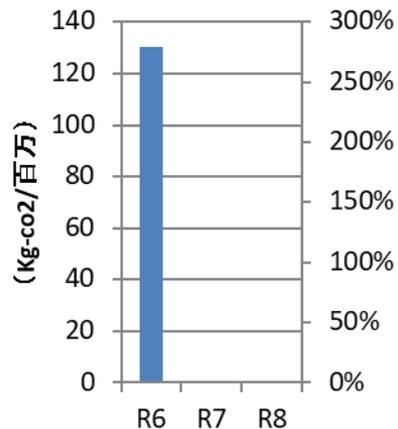
## 6-2. 環境経営目標及び実績(Do・Check)



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

### ■ 目標と実績

#### ① 二酸化炭素排出量

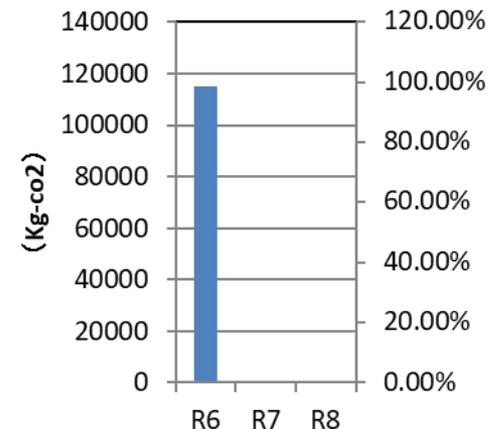


達成

■ 二酸化炭素排出量(kg-co2/百万円)

— 目標達成率 (%)

#### ② 二酸化炭素排出量



達成

■ 二酸化炭素排出量(kg-co2)

① 二酸化炭素排出量(kg-co2/百万円) 達成率 278.1%

② 二酸化炭素排出量 (Kg-co2) 達成率 112.3% (当期実績: 114,886kg-co2)

【補足】

二酸化炭素排出量: 達成。環境マネジメントシステムの効果的な運用を実感しています。

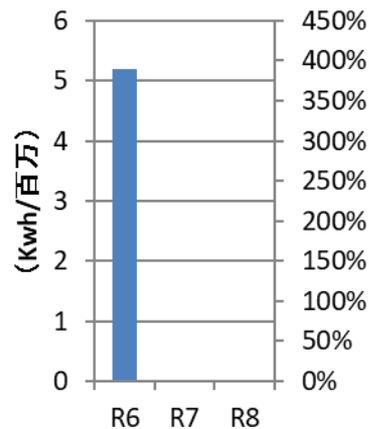
## 6-3. 環境経営目標及び実績(Do・Check)



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

### ■ 目標と実績

#### ③ 電気使用量

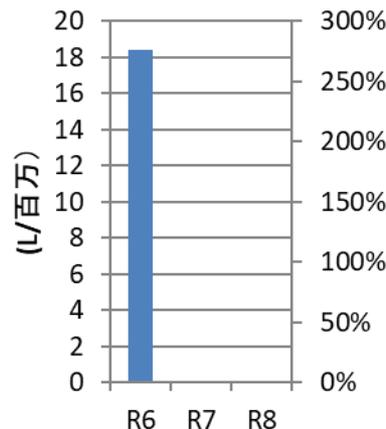


達成

■ 電力使用量(kwh/百万)

— 目標達成率 (%)

#### ④ ガソリン使用量

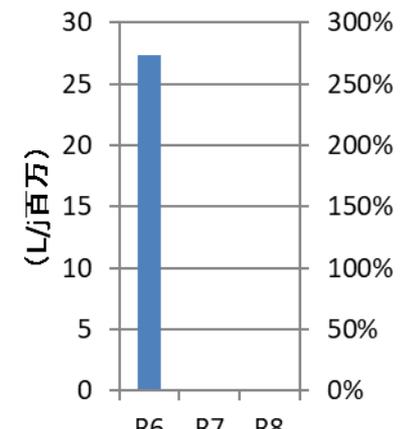


達成

■ ガソリン使用量(L/百万)

— 目標達成率 (%)

#### ⑤ 軽油使用量



達成

■ 軽油使用量(L/百万)

— 目標達成率 (%)

③ 電気使用量(kwh/百万円) 達成率 390.4%

④ ガソリン使用量(L/百万円) 達成率 270.7%

⑤ 軽油使用量(L/百万円) 達成率 283.9%

#### 【補足】

売上が前期の285百万円から789百万円へと増加し、前期比約で177%という大幅な伸長を示しました。こうした売上高増加による事業成長が、当期における各種目標の達成に大きく寄与したものと考えられます。

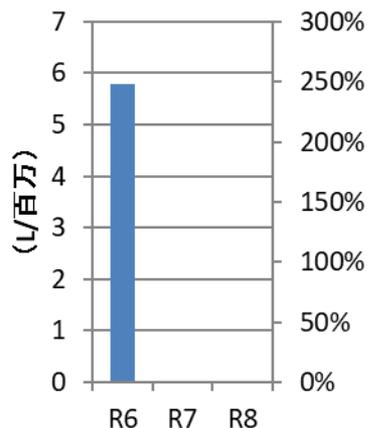
## 6-4. 環境経営目標及び実績(Do・Check)



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

### ■ 目標と実績

#### ⑥ 灯油使用量

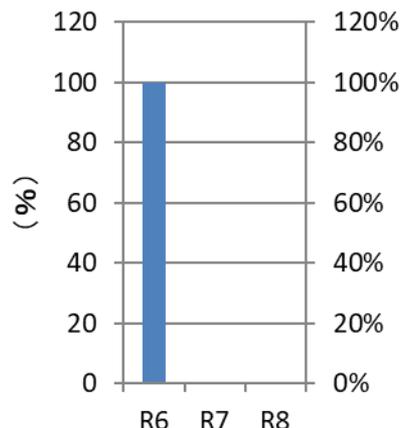


達成

■ 灯油使用量(L/百万)

— 目標達成率 (%)

#### ⑦ 廃棄物再資源化率

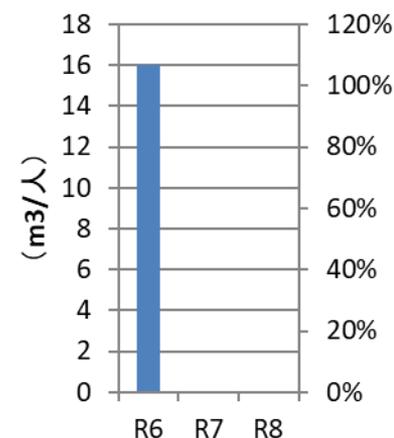


達成

■ 廃棄物再資源化率(%)

— 目標達成率 (%)

#### ⑧ 水使用量



達成

■ 水使用量(m3/人)

— 目標達成率 (%)

⑥灯油使用量(L/百万円)	達成率	255.2%
⑦廃棄物再資源化率(%)	達成率	101.8%
⑧水使用量(m3)	達成率	100.6%

#### 【補足】

2024年度より、指標の母数を「全従業員」から「本社内常勤者」へと見直し、より実態に即した目標値の算出に努めてまいります。

# 7. 取組結果とその評価(Do・Check)



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

## ■活動結果の評価と次年度の取組み

項目	実施内容	結果	評価	次年度の取組み
二酸化炭素排出量の削減	①電力、燃料量の集計	○	【定性】 社内では内省を深めながら経費削減意識が高まり、すべての指標で大幅な達成を果たしました。加えて、売上は前期の285万円から789万円へと増加し、前期比で約177%の大幅な伸びとなりました。その他の項目についても昨年度を上回る結果となり、環境マネジメントシステムの効果的な運用を実感しています。	活動の継続
	②照明・PC電源不要時のOFFの推進	○		活動の継続
	③エアコン清掃の実施	○		活動の継続
	④エコドライブ推進	○		活動の継続
	⑤社用車の点検・整備	○		活動の継続
	⑥日中事務フロアのブラインドによる遮熱性の向上	○		活動の継続
	⑦不要なOA機器の電源OFF(退社時、未使用時)等	○		活動の継続
廃棄物の削減	①建設混合廃棄物を削減することで、再資源化率UP	○	【定性】 引き続き、関係法令の遵守し廃棄物の排出抑制及び廃棄物の適正な分別、収集、運搬等の処理を行い生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努めます。	活動の継続
	②廃棄物置場の整備	○		活動の継続
	③産廃業者との契約書の確認	○		活動の継続
	④裏紙使用ルールの徹底	○		活動の継続
水資源投入量の削減	①毎月のメータを確認する(漏水防止)	○	【定性】 2024年度より、指標の母数を「全従業員」から「本社内常勤者」へと見直し、より実態に即した目標値の算出に努めてまいります。	活動の継続
	②節水表示	○		活動の継続
	③トイレの節水	○		活動の継続
化学物質取扱及び管理の徹底	①SDSの確認・保管を行う	○	SDS確認保管を行いました	活動の継続
本業に関する目標 (地域社会に認められる工事施工の実施)	①工程・施工・品質 工事表彰を4件獲得する	△	①工事表彰 2件 ②安全パトロール 毎月1回実施 ③産業廃棄物の集計 →群馬県へ産業廃棄物管理票に関する報告書を提出	活動の継続
	②安全 毎月1回安全パトロール	○		活動の継続
	③現場から排出される産廃の集計	○		活動の継続

# 表彰・地域貢献



工事表彰



月1回の安全パトロール  
令和6年度実績:12回



えるぼし(2段階目)認定を受けました  
令和5年4月20日付



道路クリーン作戦参加  
5月30日(ごみ0の日)

## 9. 環境活動関連法規等の確認及び評価



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

### ■当社に適用となる主な環境法規

法令規制等の名称	遵守事項	遵守状況
浄化槽法	保守点検実施・法定検査実施	遵法
騒音規制法	特定建設作業・適用指定地域 →都道府県知事への届出、各規制	遵法
振動規制法	特定建設作業・適用指定地域 →都道府県知事への届出、各規制	遵法
廃棄物処理法	産業廃棄物の委託処理 →マニフェストの交付・COBRIS登録	遵法
建設リサイクル法	解体・新築・増築等(一定規模以上の工事) →都道府県知事への届出等	遵法
労働安全衛生法	解体・改修工事に伴う「石綿等」の除去作業 →労働基準監督署への届出及び記録の保存	遵法

### ■環境関連法規への違反、訴訟等の有無

環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

# 10. 全体の評価と見直し(Act)



株式会社萩原工業  
Hagiwara Kogyo Co., Ltd.

## ■ 代表者による全体の評価と見直し

私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)の取組みの一環としてエコアクション21を活用しています。建設業を本業とする当社にとって、社会課題に対してCo2排出量の削減・産業廃棄物の適正処理などさまざまな場面でその解決に役立てると考えています。

当期は、エネルギー価格や原材料費の高騰、円安基調の継続、人手不足の深刻化、さらには脱炭素化への対応が求められるなど、建設業を取り巻く経営環境は一層厳しさを増しています。

そのような状況下においても、当社では内省を深めながら経費削減に努めるとともに、売上が前期の285万円から789万円へと約177%増加するなど、事業活動が大きく伸長しました。これらの要因が相まって、すべての環境指標において目標を達成することができました。加えて、その他の環境目標においても前年を上回る成果が得られ、環境マネジメントシステムの効果的な運用を実感しています。

今後も引き続き、関係法令を遵守しつつ、廃棄物の排出抑制や適正な分別・収集・運搬・処理を徹底することで、生活環境の保全および公衆衛生の向上に貢献してまいります。



当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献して参ります。



過去の環境活動レポートをご覧ください。  
<http://hagimoku.co.jp/csr%20environment.html>